

# 2018年度中期経営計画の進捗

初年度となる2016年度においては、オーガニックグロースの拡大、ポートフォリオの刷新、M&Aによる成長、経営基盤の強化といったさまざまな施策を実行し、成長の基盤づくりへスタートダッシュを実行しました。2年目となる2017年度においては、コーポレート主導による3つの改革（「モノづくり改革」「営業改革」「R&D改革」）に加え、積極的な投資を行うことにより、オーガニックグロースのさらなる拡大を加速していきます。

## 2018年度中期経営計画

### 収益率向上を伴うグローバルでの事業拡大

勝てる事業体へ「変革」、そして新しい目標に「挑戦」 ～世界トップクラスの高機能材料会社を実現～

1

#### ポートフォリオの継続的な刷新

- 高収益、高成長分野へ集中
- 経営資源の効率運用

2

#### オーガニックグロース (設備投資・R&D)

- 研究開発の強化加速
- 全社モノづくり改革の推進

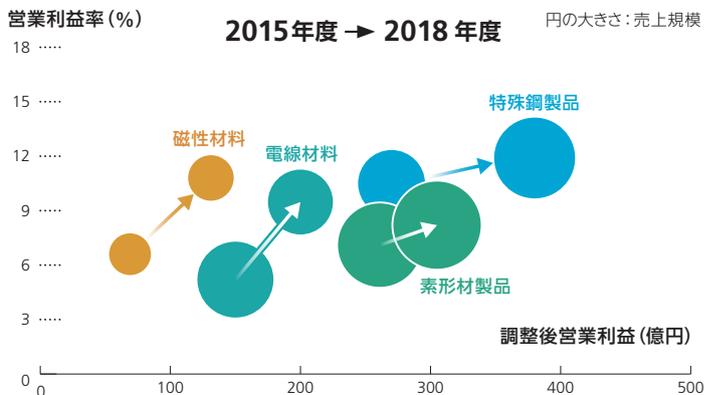
3

#### M&Aによる成長

- シナジー効果の創出
- 早期事業化・人材獲得

### めざす事業ポートフォリオ

#### 収益力を高めながら事業規模・領域を拡大



特殊鋼製品	コア事業としてさらなるポートフォリオ強化(産機材のキャッシュカウ化、航空機・エネルギー材拡大、電池材強化)
磁性材料	xEV時代のコア事業として事業強化・拡大
素形材製品	自動車鋳物事業の再強化と軽量化対応の新素材開発
電線材料	注力3分野(鉄道・医療・電装部品)の強化拡大、他カンパニーとのシナジーによる新しい事業価値創出

#### 2018年度計画

(想定為替レート1USドル=110円)

売上収益	1兆円
調整後営業利益	1,000億円
EBIT	910億円
親会社株主に帰属する当期利益	610億円
ROA	5%超
ROE	10%超

#### 3年間累計計画

営業キャッシュフロー	2,900億円
投資額(M&A含む)	2,900億円
研究開発費	556億円

#### 配当の状況

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2014年度	10円	13円	23円
2015年度	13円	13円	26円
2016年度	13円	13円	26円
2017年度	13円(予想)	13円(予想)	26円(予想)

2018年度計画の目標数値は、為替前提、原材料価格や需要動向について見直すとともに、不確定要素の多いM&A案件については目標数値への織り込みを保守的に見直し、2017年4月28日に公表した数値です。